

令和5年度若年技能者人材育成支援等 事業実施状況報告

令和5年12月12日 ホテルメルパルク熊本 杵島の間
熊本県技能振興コーナー

1 地域における技能振興事業

1 技能五輪全国大会の熊本県予選会の実施

項目	内容
第61回技能五輪全国大会の予選会の実施及び援助 【援助内容】 競技委員への謝金、材料費、施設使用料	当県において技能五輪に参加要望が期待される職種で、熊本県職業能力開発協会が技能検定として実施していない職種は、電工、日本料理、西洋料理の3職種あるが、新型コロナウイルスの対応などにより、本年度は昨年度（令和4年度）に引き続き参加要望がなかった為、予選会は実施されなかった。 現在は、来年度以降の対応として、参加職種拡大の為、参加ニーズを調査中である。 ※電工に関しては、(株)九電工の九州内各支店の代表者が訓練施設のある鳥栖で一元的に予選会が実施される見込みである。（熊本県所属含む）

2 技能五輪全国大会等への参加支援の実施

項目	内容
技能五輪全国大会及び若年者ものづくり競技大会参加支援の実施 【援助内容】 選手の旅費、運搬費及びその指導者の旅費	第18回若年者ものづくり競技大会（開催地：静岡県）8月1日～8月2日 参加選手6名、指導者6名（選手はすべて学生：参加校5校） 機械製図CAD1名、電気工事1名、建築大工1名、自動車整備1名、造園2名 第61回技能五輪全国大会（開催地：愛知県）11月17日～11月21日 参加選手9名、指導者8名（中小企業、学生 6団体） 配管2名、家具2名、建具1名、フラワー装飾1名、洋裁1名、造園2名

第18回若年者ものづくり競技大会（開催地：静岡県）

建築大工 松田 直人 選手
(熊本県立球磨工業高等学校)



※第18回若年者ものづくり競技大会 入賞者一覧 【別紙】

第61回技能五輪全国大会（開催地：愛知県）

建具 梅田 聖泰 選手
（株）ナスク



※第61回技能五輪全国大会 入賞者一覧 【別紙】

3 ものづくりの魅力、技能者の持つ技能を伝えるための取組み(イベントの開催)

項目(イベント)	実施概要
<p>八代市が主催する「第27回八代子ども科学フェア」の開催に併せて、ものづくり体験教室を実施する。</p>	<p>①実施日時 令和6年1月14日(日) 10:00~16:00</p> <p>②実施会場 桜十字ホールやつしろ 1階多目的ホール、多目的広場、3階大会議室A,B、研修室、小会議室</p> <p>③実施内容 ・10:00~13:00 建築板金職種(銅板折り鶴製作) ・13:00~16:00 電子機器組立て職種(水探知センサー製作) ・1時間単位の入れ替え制、1回当たり15名程度</p> <p>④イベント参加団体 ・熊本高等専門学校八代キャンパス ・八代工業高等学校 ・秀岳館高等学校 ・公益財団法人宮嶋利治学術財団 ・八代高等職業訓練校 ・櫻井精技株式会社 ・中九州短期大学 ・有限会社OFFICEメセナ ・MIRAI BAR株式会社 ・ヤマハ熊本プロダクツ株式会社</p> <p>※開催内容：別添 チラシ参照</p>

4 「地域発！いいもの」 応援事業

※令和5年度は休止(認定制度の評価、ブラッシュアップ方策や技能士の地位向上・魅力向上に資する認定制度を検討中)

地域で行われているものづくり産業振興、技能者育成等に資する特色ある取組や制度を発掘し、「地域発！いいもの」として選定し、広く国民に周知し、地域における技能振興や技能尊重の気運を高め、更に地域の活性化を図ることを目的として募集を行っている。

(参考：令和3年度実績)

項 目	内 容
1. 「地域発！いいもの」 応募事業に係るコーナーの業務	<ul style="list-style-type: none"> ① 「地域発！いいもの」 応募に係る周知活動 ② 応募書類の受付・確認 ③ 中央技能振興センターへの応募書類の送付、応募者への結果通知など ④ 令和3年度応募期限：令和3年11月5日（金） ⑤ 昨年度実績：熊本県立球磨工業高等学校の「伝統建築専攻科伝統建築の技を受け継ぐ人材を育てる」取組みが評価され選定された。
2. 具体的な実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ① 令和3年度「地域発！いいもの」 募集に係る案内及びリーフレットの送付 ② 送付先：各市町村、熊本県職業能力開発協会会員、関連業界団体・組合、連携会議構成委員、工業系高校 ③ 件 数：196件 ④ 送付日：令和3年7月8日 ⑤ その他：ポータルサイト「技のとびら」で詳しい公募方法や申請書類のダウンロードができるよう案内を行った。
3. 令和3年度認定者	<ul style="list-style-type: none"> ① 応募件数：1件 ② 申請団体：熊本県立水俣高等学校（校長 鶴山 幸樹氏） ③ 取組名称：水俣高校機械科生徒によるイノシカハンターズ「鳥獣被害対策プロジェクト」 ④ 取組概要：鳥獣被害に悩む地域の力になるべく、機械科で学んだ技術や知識を活用し、高校生が中心となって鳥獣被害対策プロジェクトを発進する取組。地域の問題は地域で解決できるよう、産官学連携したシステムを構築し、1次産業従事者の方の負担を減らせるように工夫を行い、鳥獣被害対策に取り組んでいる。

5 グッドスキルマーク事業

※令和5年度は休止(認定制度の評価、ブラッシュアップ方策や技能士の地位向上・魅力向上に資する認定制度を検討中)

特級技能士、一級技能士又は単一等級の技能士(以下「一級技能士等」という。)が技能を駆使した製品等の提供に表示するロゴマーク(以下「グッドスキルマーク」という。)を表示することにより、直接、消費者に対して、一級技能士等が技能を駆使した製品等として、技能が活かした付加価値の高い製品等であることを広く周知することを目的に活動している。



(参考：令和3年度実績)

項 目	内 容
1. 「グッドスキルマーク事業」に係るコーナーの業務	①グッドスキルマークの募集に係る周知活動 ②応募書類の受付・確認 ③中央技能振興センターへの応募書類の送付、応募者への結果通知など ④令和3年度応募期限 ・上半期：令和3年6月1日(火)から令和3年8月20日(金)(消印有効) ・下半期：令和3年10月1日(金)から令和3年12月10日(金)(消印有効) ⑤昨年度実績： ・洋菓子製造1件：株式会社お菓子の香梅 和菓子全般(生菓子・半生菓子・干菓子) ・パン製造1件：合名会社パン物語(天然酵母を使用した無添加のパン及び菓子製品) ・建築大工1件：株式会社一口建設(伝統建築の技を駆使した日本家屋住宅、現代の生活様式に合わせ施工したモデルルーム(木造)・一般住宅)
2. 具体的な実施内容	①令和3年度「グッドスキルマーク事業」募集に係る案内及びリーフレットの送付 ②送付先：熊本県職業能力開発協会会員、関連業界団体・組合、連携会議構成委員、令和2年度1級合格者の所属事業所 ③件 数：237件 ④送付日：令和3年7月8日 ⑤その他：中央職業能力開発協会のホームページで詳しい公募方法や申請書類のダウンロードができるよう案内を行った。
3. 令和3年度認定者	①応募件数：2件 ②申請団体：有限会社増永化工(一級技能士：西 竜太郎、増永 憲二郎) ③職種：「樹脂接着剤注入施工」「防水施工」

6 卓越した技能者(現代の名工)の表彰制度の紹介コンテンツの作成支援

社会一般に技能尊重の気風を浸透させ、青少年がその適正に応じ、誇りと希望を持って技能労働者となることを促進するため、卓越した技能者(現代の名工)の表彰の被表彰者を紹介するWEBコンテンツの作成支援を行う。

項 目	内 容
1.県内における卓越技能者(現代の名工)被表彰者	<p>○2023年度被表彰者(※資料② 新聞記事参照)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・荒木 新勝 氏(左官) 株式会社緒方建設工業 <p>○過去の被表彰者</p> <p>2022年度被表彰者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西岡 勝 氏 (半導体チップ製造工) ルネサスセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社川尻工場 ・北川 和喜 氏 (和生菓子製造工) 合名会社北川天明堂 <p>2021年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安田 敬一郎 氏 (電気めっき工) 株式会社オジックテクノロジーズ <p>2019年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・品川 正三 氏 (和服仕立職) 有限会社品川和裁 ・川上 洋信 氏 (中華料理調理人) 株式会社熊本ホテルキャッスル ・隈本 妙子 氏 (フラワー装飾師) くまもとたえこフラワーデザイン教室
2.被表彰者紹介コンテンツ作成に係る取材内容 (※資料③令和4年度コンテンツ参照)	<ul style="list-style-type: none"> ①名工のプロフィール(この仕事についたきっかけなど) ②仕事に対する思い(やりがいや苦労したこと) ③名工からのメッセージ(これから働く方へ、この仕事を目指す方に) ④この技能を学ぶために役立つ訓練機関など ⑤写真(作品及び作業風景)
3.取材方法	<p>コンテンツ作成方針に従い、対面方式で取材を行う。コンテンツ案を受賞者に確認してもらい、中央技能振興センターに令和6年1月26日までに提出予定。</p>

2 ものづくりマイスターの認定、登録に関する事業

1 ものづくりマイスターの開拓

地域のニーズ等を踏まえて、登録されているものづくりマイスターの不足、不在の職種を勘案しながら、1級技能士の所属する企業・業界団体等へ訪問し、本制度の趣旨やものづくりマイスター等役割の重要性を理解してもらい、意欲をもって活動する意思のある候補者の確保に努めている。

2 ものづくりマイスターの認定・登録（令和5年度）

【目標認定者数6人】

①第1回認定審査(認定日:R5年8月8日)

- ・該当者なし

②第2回認定審査(認定日:R5年11月2日)

- ・機械検査：矢野 清治 氏
- ・和裁：村本 由美 氏
- ・造園：蓑田 尚樹 氏(有限会社人吉造園)

③第3回認定審査(認定日:R6年2月6日)→申請中

- ・菓子製造(和菓子製造)：1名
- ・建築大工：1名
- ・造園：1名
- ・認定員会開催日：R6年1月23日(火)

※11月現在 延べ3人 実人員3人を認定・登録

※平成25年度の事業開始からの登録者数は、職種数:46職種、実人員:159人、延べ:210人となった。

【ものづくりマイスター登録者内訳】（令和5年11月現在）

認定職種	人数	認定職種	人数	認定職種	人数
造園	8	タイル張り	1	放電加工	2
菓子製造	4	金属プレス加工	1	型枠施工	5
機械加工	23	金型製作	4	仕上げ	5
電気機器組立て	1	電子機器組立て	6	半導体製品製造	1
家具製作	2	建具製作	4	内装仕上げ施工	4
建築大工	18	鉄筋施工	2	機械保全	10
機械検査	4	塗装	19	鉄工	1
電気溶接	3	和裁	2	畳製作	3
樹脂接着剤注入施工	15	防水施工	14	かわらぶき	6
配管	6	プラスチック成形	2	陶磁器製造	1
パン製造	2	表装	2	とび	2
テクニカルイラストレーション	1	婦人子供服製造	2	農業機械整備	1
左官	2	電工	1	ブロック建築	1
みそ製造	4	建設機械整備	1	冷凍空気調和機器施工	4
機械・プラント製図	0	金属熱処理	1	空気圧装置組立て	2
石材施工	4	建築板金	3	職種数:46職種 実人数:159名 延べ:210名	

（全国）認定職種：106職種（112職種中） 認定実人数：12,576人 認定延べ人数：14,192人

3 ものづくりマイスター等に対する説明・研修（令和5年度）

○「ものづくりマイスターに対する指導技法等講習」の開催（コーナー主催）

開催日時：令和6年1月および2月

会場：（公財）くまもと産業支援財団会議室

対象者：新たにものづくりマイスターの認定を受けた方

受講者数：3名（令和5年度第2回認定者）および第3回認定審査での認定者

講師：荒瀬英幸氏（ものづくりマイスター）（予定）

内容：指導法について、実技指導の進め方、個人情報保護、セクハラ・パワハラの防止について

○「ものづくりマイスター職種別事例発表・意見交換会」（センター主催）

（第1回）

開催日時：令和5年8月3日(木) 午後2時～4時

実施方法：WEB会議（Zoom方式）

実施職種：機械加工職種

参加者数：39名※熊本県は濱崎俊博マイスターが参加

実施内容：事例発表（熊本県：濱崎俊博氏、長野県：堀内真紀子氏）

質疑応答

参加者による意見交換会

（第2回）

開催日時：令和5年10月3日(火) 午後2時～4時

実施方法：WEB会議（Zoom方式）

実施職種：電子機器組立て職種

参加者数：18名※熊本県は荒瀬英幸マイスターが参加

実施内容：事例発表（山形県：堀吉夫氏）

質疑応答

参加者による意見交換会

3 ものづくりマイスター等活用事業

1 若年技能者の人材育成に係る相談・援助

○コーナーに窓口を設置し、企業・団体・学校等からの相談に応じ、ものづくりマイスター等の派遣に係るコーディネートを行っている。

【主な相談内容】

実技指導、ものづくり体験教室の申込みの方法について、実施時期、指導内容、受講者数について 等

○ものづくりマイスターの選定

企業や高校等の要請に応じて、効果的な指導を行うため、依頼された担当者と綿密に打合せを行い、指導内容に合致したマイスター等の選定に努めている。また、講習日ごとにものづくりマイスター等から提出された活動記録簿において、指導内容や進捗状況を確認している。

2 ものづくりマイスター制度の周知活動

○中小企業に対しては、ものづくりマイスター制度の活用ニーズを探るために「技能者の人材育成に関するアンケート調査」を実施し、活用促進を図るため回答のあった企業に対しては、電話や訪問して制度活用のメリットを説明する等、活用促進に向けた周知活動を行っている。

【中小企業(製造業・建設業)に対するアンケート調査】

①発送日：令和5年4月17日

②発送件数：1,594件

○工業系高校等に対しては、令和5年度から連続した派遣が可能となったことから、令和5年1月中にもものづくりマイスター派遣による実技指導のニーズ調査を行い、工業系高校等のニーズを反映した予算を策定した。(19校中16校から回答あり)

年度当初に「ものづくりマイスター等の派遣による実技指導について(ご案内)」、申込書等様式を27校宛送付し制度周知を行った。(工業系・農業系県立高校:22校、工業系私立高校:4校、大学1校)

○小中学校に対しては、令和5年度から体験教室が実施可能(再開)となったことから、県内45市町村教育委員会宛に「ものづくりの魅力の発信「目指せマイスター」プロジェクトに関する案内等を送付して周知を行った。

3 「ものづくりマイスター」の派遣による実技指導等

【活動目標：受講者2, 880人日(熟練技能者実技指導除く)】※11月末時点での実施予定数、()内は令和4年度の実績

対象区分	内訳	実施日数(延べ)	マイスター派遣数(延べ)	受講者数(延べ)
中小企業		73日(135日)	78人日(155人日)	222人日(581人日)
職業高等学校等(マイスター) ※R4は11月から実施		226日(100日)	247人日(130人日)	2,256人日(1,112人日)
小中学校(R4は不特定多数に対する実技指導)		11日(3日)	27人日(10人日)	483人日(392人日)
合計		310日(258日)	352人日(321人日)	2,961人日(2,281人日)

※ものづくりマイスター等派遣による実技指導一覧：別添【資料④】

○中小企業

実施数：12企業

職 種：機械検査・機械加工(普通旋盤)・金属熱処理・内装仕上げ施工(鋼製下地工事・ボード仕上げ工事)・機械加工(数値制御フライス盤)・造園・建築大工

○職業高等学校等(マイスター)

実施数：12校・26学科

職 種：機械加工(普通旋盤)・機械組立仕上げ・機械加工(マシニングセンタ)・機械加工(数値制御旋盤)・機械検査・機械組立仕上げ・電子機器組立て・配管(建築配管)・冷凍空気調和機器施工・金属熱処理・電気溶接・農業機械整備・建築大工・造園・和裁・家具製作(家具手加工)・洋菓子・和菓子・パン製造

○小中学校(体験教室)

実施数：6か所、9回

職 種：建築板金、建築大工、菓子製造(和菓子)、みそ製造、陶磁器製造(絵付け)、電子機器組立て

4 熟練技能者(ものづくりマイスター以外)の派遣による実技指導

(11月末現在)

【活動目標：受講者400人日】

- ①実施日数 : 36日 (昨年度 4日) ※R4は11月から実施
- ②熟練技能者派遣数 : 38人日 (昨年度 4人日)
- ③受講者数 : 242人日 (昨年度 44人日)

区分	派遣先	職種	回数	受講者数
高校3校	芦北高校(3年)	フラワー装飾	6回	12人日
	芦北高校(2年)	フラワー装飾	6回	66人日
	菊池農業高校(3年)	フラワー装飾	8回	44人日
	菊池農業高校(1年)	フラワー装飾	1回	30人日
	北稜高校(3年)	フラワー装飾	10回	70人日
	北稜高校(1年)	フラワー装飾	5回	20人日

※後期は3校(芦北高校・菊池農業高校・南陵高校)で17日間(延べ168人日)の実技「フラワー装飾」の申込み有り。

R5年度受講者計：410人日(予定) (昨年度196人日)

熟練技能者による実技指導後の大会等の結果

菊池農業高校	2018年度第15回「花まつり」高校生フラワーアレンジメントコンテスト	入賞(2/3/5/8位)→2/3位は九州大会(大分県)へ
菊池農業高校	2019年度第16回「花まつり」高校生フラワーアレンジメントコンテスト	入賞(8位)
菊池農業高校	2020年度第17回「花まつり」高校生フラワーアレンジメントコンテスト	入賞(7位)
芦北高校	2020年度第17回「花まつり」高校生フラワーアレンジメントコンテスト	入賞(3/7位)
芦北高校	2021年度農業クラブ連盟フラワーアレンジメント競技会	優秀賞
菊池農業高校	2022年度第18回「花まつり」高校生フラワーアレンジメントコンテスト	優秀賞

5 ものづくりマイスター等の実技指導に関するアンケートの実施（集計結果：令和5年11月末日時点）

①-1.「実技指導(ものづくりマイスター等)に関するアンケート」

(企業・学校の担当者)

問：全体を通して、今回の実技指導の成果はありましたか	企業		高校等		合計	
	合計	構成比	合計	構成比	合計	構成比
	4	100%	17	100%	21	100%
①大変良い成果があった	3	75%	15	88%	18	86%
②ある程度成果があった	1	25%	2	12%	3	14%
③あまり成果がなかった	0	0%	0	0%	0	0%
④全く成果がなかった	0	0%	0	0%	0	0%

①-2.「実技指導(ものづくりマイスター等)に関するアンケート」

(企業・学校の受講者)

問：今回の実技指導は役に立ちましたか	企業		高校等		合計	
	合計	構成比	合計	構成比	合計	構成比
	41	100%	249	100%	290	100%
①今後に生かすことが出来る(役に立った)	36	88%	177	71%	213	73%
②今後に生かせると思う(ある程度役に立った)	5	12%	70	28%	75	26%
③生かせると思わない(役に立たなかった)	0	0%	2	1%	2	1%

(成果目標：満足度が①・②の選択肢を合わせた合計が90%以上であること)

5 ものづくりマイスター等の体験教室に関するアンケートの実施（集計結果：令和5年11月末日時点）

②「小中学校等の体験教室に関するアンケート」

1 学生生徒に、講義や実演を通じて、講義を行ったマイスターの職業・仕事の魅力が伝わったと思いますか	合計	構成比	2 全体を通して、満足していただける内容となっていましたか	合計	構成比
	6	100%		6	100%
①良く伝わったと思う	6	100%	①多くの学生生徒が、講話に傾聴、積極的にものづくり体験に取り組むなどの状況であった	6	100%
②ある程度伝わったと思う	0	0%	②興味等を示さない生徒などもいたが、満足できる内容であった	0	0%
③あまり伝わらなかったと思う	0	0%	③興味等を示さない生徒がほとんどであり、物足りない内容であった	0	0%
④全く伝わらなかったと思う	0	0%	④全く物足りない内容であった	0	0%

※「実技指導に関するアンケート」ご意見・ご要望（抜粋） 別添【資料⑤】

令和5年度 実技指導(企業)活動風景

《(株)ケイエムケイ_機械検査》



《ネクサス(株)_機械加工(普通旋盤)》



《ネクサスプレシジョン(株)_機械加工
(数値制御旋フライス盤)》



《(株)宮崎建築_建築大工》



《木幸房_建築大工》



《九州武威精密(株)_金属熱処理》



《白川造園(株)_造園》



《(株)日創建材_内装仕上げ施工(鋼製下地工事・
ボード仕上げ工事)》



令和5年度 実技指導(高校・マイスター)活動風景

《菊地農業_和裁》



《球磨工業_金属熱処理》



《熊本工業_家具手加工》



《熊本工業_機械検査》



《熊本工業_電気溶接》



《熊本工業_普通旋盤》



《熊本工業_金属熱処理》



《熊本農業_造園》



《鹿本商工_普通旋盤》



《小川工業_機械検査》



《小川工業_建築大工》



《小川工業_電子機器組立て》



令和5年度 実技指導(高校・マイスター)活動風景

《水俣_普通旋盤》



《天草工業_普通旋盤》



《八代農業_洋菓子》



《天草工業_マシニングセンタ》



《八代工業_電気溶接》



《北稜2年_造園》



《天草工業_数値制御旋盤》



《八代工業_電子機器組立て》



《北稜3年_造園》



《天草工業_仕上げ》



《八代工業_普通旋盤》



《矢部_農業機械整備》



令和5年度 実技指導(高校・熟練技能者)活動風景

《芦北2年_フラワー装飾》



《菊池農業1年_フラワー装飾》



《北稜2年_フラワー装飾》



《芦北2年_フラワー装飾2》



《菊池農業1年_フラワー装飾2》



《北稜2年_フラワー装飾2》



《芦北3年_フラワー装飾》



《菊池農業3年_フラワー装飾》



《北稜3年_フラワー装飾》



《芦北3年_フラワー装飾2》



《菊池農業3年_フラワー装飾2》



《北稜3年_フラワー装飾2》



令和5年度 小中学校等体験教室活動風景

《荒尾第四中学_絵付け》



《嘉島東小学校_みそ製造》



《河原小学校_絵付け》



《荒尾第四中学_建築板金》



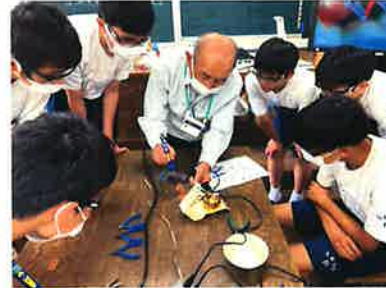
《西原中学_和菓子》



《河原小学校_和菓子》



《荒尾第四中学_電子機器組立て》



《西原中学_建築大工》



《河原小学校_建築板金》



《荒尾第四中学_和菓子》



《河原小学校_開会式》



《河原小学校_電子機器組立て》



※「荒尾第四中学校：新聞記事」【資料⑥】

4 連携会議の開催

地方公共団体や経済団体等との連携会議の開催(コーナー主催)

第1回連携会議

開催日：令和5年5月22日(月)

場所：ホテルメルパルク熊本 2階 金峰

出席者数：14名(連携会議委員14名※代理含む)

議題：①令和4年度若年技能者人材育成支援等事業実施状況報告について
②令和5年度若年技能者人材育成支援等事業推進計画について

第2回連携会議

開催日：令和5年12月12日(火)

場所：ホテルメルパルク熊本 3階 杵島

出席者数：16名(連携会議委員15名※代理含む)

議題：①令和5年度若年技能者人材育成支援等事業実施状況報告について
②令和5年度後期および令和6年度事業対応方針について



5 全国斉一的な展開

若年技能者人材育成支援等事業に係る全国会議の開催

WEB会議方式により実施された。

- ①開催日：令和5年4月25日（火）13：30～16：30
- ②出席者：厚生労働省、中央技能振興センター、都道府県技能振興コーナー
- ③事務局：中央技能振興センター
- ④内 容：主に事業説明、留意事項、情報提供など

都道府県地域技能振興コーナー職員会議の開催

全国を4グループに分けてWEB会議方式により実施された。

- ①開催日：令和5年10月11日(水)13：30～16：00（第1グループ）
- ②出席者：厚生労働省、中央技能振興センター、岩手県、福島県、群馬県、東京都、福井県、岐阜県、京都府、鳥取県、徳島県、長崎県、熊本県 計11県の地域技能振興コーナー職員
- ③事務局：中央技能振興センター
- ④内 容：令和5年度事業に係る(中央技能振興センター説明、厚生労働省説明（別添：厚生労働省資料参照）令和5年度の地域技能振興コーナー事業について（意見交換等）

令和5年度若年技能者人材育成支援等事業に係る指導好事例講習会の開催

全国を4グループに分けてWEB会議方式により実施された。

- ①開催日：令和5年10月11日(水)13：30～16：00（第1グループ）
- ②出席者：厚生労働省、中央技能振興センター、都道府県地域技能振興コーナー
- ③講師等：長野県地域技能振興コーナー 事業推進員 久保田 圭 氏
ものづくりマイスター（IT部門） 飯嶋 宏 氏(長野県)
ものづくりマイスター（+DX） 山本 俊彦氏(滋賀県)
ものづくりマイスター（+DX） 南里 等 氏(佐賀県)
- ④次 第：(1)中央技能振興センター挨拶・講習会の目的等について
(2)IT部門の事例紹介
(3)ものづくりマイスター（IT部門）及び（+DX）による発表
(4)質疑・応答

令和5年度に施行された一部仕様変更、および令和5年度後期以降の事業対応方針について

1 令和5年度に施行された仕様の変更について

- ・令和5年度は実技指導に関して、企業は昨年度と同じく同一企業の2年連続の制度適用が出来ない仕様の為、新規が伸び悩んでいる状況。工業系高校等に関しては、2年連続の制度適用が昨年度の後期から引き継がれているものの、技能検定受検手数料の減免措置の適用仕様の変更により、ほとんどの学生の受検手数料の減免が出来なくなり、その影響は大きく、当初予定していた受検者数が確保できず、本事業のニーズも想定の7～8割程度にとどまる見込み。（特に後期に予定していた実技指導の中止が多く見れる。）
- ・コロナ感染症の5類移行により、小中学校等「ものづくり魅力」発信の体験が再開され、イベント系事業は新型コロナウイルス感染症に配慮しつつ、5類移行後の政府・都道府県方針等に沿った運用により再開された。

2 令和5年度後期および令和6年度事業対応方針

- ・上記を踏まえて、令和5年度後期は新規企業の開拓および小中学校等「ものづくり魅力」発信の実施先の掘り起しを進めている。
- ・厚生労働省の令和6年度の若年事業の概算要求額は、今年度対比で+9%程度となっている。
（令和6年度24億円：令和5年度22億円）（別添：厚生労働省資料参照）
厚生労働省資料によると、来年度は「人材育成を計画的に実施する中小企業に対する支援を実施【拡充】」となっていることから、企業への継続した支援が可能となる見込みである。
- ・来年度はこうしたことを踏まえ、企業、学校等への実技指導を中心とし、小中学校等「ものづくり魅力」発信、イベントの実施場所の掘り起しを目指した事業取組を行う。